

淡路市長 様

施設等利

認可外保育施設・一時預かり事

請求日は、施設から発行された『領収証』の日付以降の年月日を記入してください。

【令和 〇 年 〇 月 ~ 令和 〇 年 〇 月分請求用】

私は、
の通り言
なお、

裏面の『5. 施設等利用費の償還払い請求の内訳』の利用年月を記入してください。

に基づき、施設等利用費の給付について、下記
り込んで下さい。

1. 申請者と認定子どもが、淡路市内に居住していることを淡路市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを淡路市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を淡路市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を淡路市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	アワジ タロウ	認定 子ども との 続柄	父	生年月日	昭和 〇〇 年 〇 月 〇 日
氏名	淡路 太郎			現住所	〒 656-0000 淡路市生穂新島8番地 TEL: 0799-00-0000

※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

第2号：認定年度の4月1日時点で満3歳以上の子ども
第3号：認定年度の4月1日時点で満3歳未満の子ども

法第30条の4の認定種別 第2号 第3号

生年月日	平成 27 年 4 月 1 日	フリガナ	アワジ イチロウ
年月日～年月日の間の住所		氏名	淡路 一郎
<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した			

上記で転入または転出に該当した場合は 年 月 日

請求者の口座を記入してください。
※口座が異なる場合は、委任状の提出が必要です。

3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1)

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
〇〇 銀行・信用金庫	口座番号	0 1 2 3 4 5 6
農協・信用組合	出張所	口座名義(カタカナ)
△△ 支店		アワジ タロウ

※1 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

4. 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業を記入(複数記入可)

①	フリガナ	アワジホイクエン	所在地	〒 656-0000 淡路市生穂〇〇番地 TEL: 0799-64-△△△△
	施設名	淡路保育園		
	契約している利用料※2	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 40,000 円 <input type="checkbox"/> 日額 円 <input type="checkbox"/> 時間額 円		
②	フリガナ		所在地	〒
	施設名			TEL:
			<input type="checkbox"/> 日額 円 <input type="checkbox"/> 時間額 円	
③	フリガナ		所在地	〒
	施設名			TEL:
	契約している利用料※2	<input type="checkbox"/> 月額 円 <input type="checkbox"/> 日額 円 <input type="checkbox"/> 時間額 円		

施設から発行された『特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証』の『特定子ども・子育て支援利用料の領収金額』を記入してください。

<裏面も記入して下さい>

④	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			TEL:
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額
⑤	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			TEL:
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額
⑥	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			TEL:
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額

①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

※2 該当箇所に✓を記入し金額を記入して下さい。利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□に✓を記入し、算定した月額相当分を記入して下さい。

5. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※3 ※4	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※3	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d)	請求額 (cとdを比較して小さい方)
令和元 年 10 月	40,000 円	円	40,000 円	37,000 円	37,000 円
令和元 年 11 月	30,000 円	円	30,000 円	37,000 円	30,000 円
令和元 年 12 月	40,000 円	円	40,000 円	37,000 円	37,000 円

※3 上記で記入した利用料の合計額を支払ったことを証明する書類(施設からの領収証)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付して下さい。

施設から発行された『特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証』の『特定子ども・子育て支援利用料の領収金額』を記入してください。

認定種別により上限額が異なります
第2号認定の場合：37,000円
第3号認定の場合：42,000円

- ・月途中で認定期間が終了する場合、
または別の市町村へ転出する場合の限度額：37,000(42,000)円×転出日までの日数÷その月の日数
- ・月途中で認定期間が開始される場合、
または別の市町村から転入した場合の限度額：37,000(42,000)円×転入先での認定日からの日数÷その月の日数